平成30年度　「学校教育活動に関する評価」アンケートの結果　及び　学校関係者評価表

浦安市立明海南小学校

評価領域	本年度の重点目標	具体的取組 （具体的な指標等）	アンケート内容とその結果 質問項目　児童：（児）　保護者：（保）　教職員：（教）	結果	学校関係者評価委員会の意見	成　果◎　・　課　題○
確かな学力	基礎・基本の定着を重視し、自ら学ぶ意欲と態度を育成する。	○TTや習熟度別学習など学習形態や指導方法を工夫して、学習展開する。 ○「ぐんぐんタイム」や「振り返り週間」等による補充的な学習の時間を確保する。	（児）授業中、すすんで学習していますか。 （児）学校での授業はわかりやすいですか。	92% 88%	現状の維持をするとともに、学び方や学びの活かし方の視点からさらに児童の学力向上を期待する。 今後もわかりやすい授業の充実を目指してほしい。	◎「自分から進んで」では保護者は86%と昨年より10%アップしている。教職員は100%が主体的な学びになるよう工夫している。 ○さらに「わかる」「できる」につながるよう授業改善を図る。
			（保）お子さんは、自分から進んで学ぼうとしていますか。 （保）学校がお子さんの学力向上のため、T･Tや少人数指導を行っていることを知っていますか。	86% 86%		
			（教）主体的な学びになるよう工夫していますか。 （教）児童の学力向上にむけ取り組んでいますか。	100% 96%		
豊かな心	道徳教育の充実を図り、豊かな人間性と感性を育成するとともに、いじめのない明るい学校を目指す。	○道徳科の時間の確保し、考え、議論する道徳の授業を展開する。 ○福祉教育に係る体験活動を行う。 ○特別支援学級や異学年との交流を充実させる。	（児）学校で、まわりの人にやさしくしていますか。	94%	道徳性実践力が育ってきている。何より学校教育のあらゆる場で教職員が意識して心の教育を行っている。	○肯定的評価は高いが、何かあった時に「ごめんなさい」と自然に口に出せないことが多々ある。 ○道徳性実践力のさらなる向上をめざし、道徳教育、福祉・交流活動などを充実させ推進する。
			（保）お子さんに思いやりや優しさ、感謝の気持ちが育っていますか。	96%		
			（教）児童に思いやりや優しさ、感謝の気持ちが育つような適切な対応、声かけをしていますか。	100%		
健やかな体	健康教育の推進と体力の向上を図る。	○外部講師を活用した食育授業・命の学習を行う。 ○業間休みや昼休みを活用し、体育の日常化に向けた取組を行う。	（児）すすんであいさつをしていますか。 （児）学校へ行くのは楽しいですか。	93% 88%	強い心と強い体を集団生活の中で、健康教育を通して習得させてほしい。 近隣の大学にはスポーツトレーナー等専門家がいるので、講義や実技などを体験できたらよい。	○マラソンや縄跳び等、年間を通して取り組んでいるが、広く認識されていなかった。 ○今後も「ゆうゆうチャレンジ（遊･友スポーツランキングちば）」に継続的に取り組むなど体力向上を推進していく。 ○社会人活用を通して、技術面向上と興味関心の高まりを図る。
			（保）お子さんは、進んであいさつをしていますか。 （保）学校へ行くのは楽しいですか。 （保）学校がお子さんの体力向上をめざした取組みを行っていることを知っていますか。	82% 95% 79%		
			（教）進んであいさつをするよう声かけをしていますか。 （教）児童が楽しく学校生活を送れるよう対応していますか。 （教）児童の体力向上にむけ工夫していますか。	96% 100% 86%		
豊かなかかわり	コミュニケーション能力を身に付け、人との関わりを大切にして活動する意欲と態度を育てる。	○国語科を中心として表現力を高める研究を行う。 ○「遊び」等で異学年交流を行う。 ○全校一斉あいさつ運動を行う。	（児）あなたは地域の活動に、進んで参加していますか。	64%	地域の人との関わりが弱い。情緒の発達には必要なことである。 学校も地域の活動とは何か具体的に示してほしい。 自発的にあいさつする児童が増えている。	○地域の活動に関して、地域スポーツクラブや自治会の祭りも含まれる等を提示する。 ○教職員の意識も低いので、行事予定（職員用）に記載していく等、周知を図る。
			（保）お子さんは、地域の活動や行事に進んで参加し、地域の方と交流していますか。	74%		
			（教）児童が参加する地域の活動や行事について紹介していますか。	43%		
郷土愛	生まれ育った明海南に誇りを持ち、地域の人や施設等を大切にする心や態度を育てる。	○町探検や安全マップ・福祉マップの作成等により、地域を理解する。	（児）マナーを守り、地域にあるもの、皆で使うものなどを大切にしていますか。	96%	1,000ヶ所ミニ集会は、児童・保護者・地域住民・学校評議員ともに充実していた。 児童の思いを実現するよう大人が努力する必要がある。	◎学区での福祉体験を通して気づいたことを福祉マップにし、1,000ヶ所ミニ集会で地域の方々に住みやすい町にするために提案することができた。 ○今後も全学年で地域を教材とした教育活動を実施していく。
			（保）お子さんは、公共マナーを守り、地域の環境や施設等を大切にしていますか。	98%		
			（教）児童は、公共マナーを守り、地域の環境や施設等を大切にする気持ちが育つような声かけをしていますか。	100%		
危機管理体制の整備	安全点検の方法を見直し、危機管理に努める。	○安全点検の確実な実施により事故やけがを未然に防ぐ体制を築く。 ○不審者侵入、火災発生、地震発生に対する避難体制、地域と連携した防災体制を整備する。	（児）困った時やなやんだ時に、相談できる人がいますか。	84%	避難訓練でのきめ細やかな対応を継続させる。 防災・防犯などに備え、小中連携した訓練を今以上に充実させる。 不審者情報も出ているので、毎年継続的に実施願いたい。	◎毎月の安全点検実施により、校内の安全管理に努めることができた。 ◎津波を想定した校内避難体制の整備を強化した。また中学校と合同で避難訓練・不審者対応訓練を実施した。 ○消防署と連携した避難訓練を実施したが、来年度はこれに関しても小中合同で実施する。
			（保）教職員は、子どもの人権を尊重し、お子さんが困ったときなど適切に対応していますか。	98%		
			（教）学校事故を未然に防止するため、子どもの危険予知能力や危険回避能力の育成に努めていますか。	100%		
学校の教育目標の具現化	夢と希望をもち、未来にはばたく児童の育成	○人間性豊かな児童の育成のため創意工夫のある教育活動の推進に努める。 ○明海中学校との連携活動や明海認定こども園等との交流活動を行う。	（児）今、自分には自信（得意なものなど）がありますか。	93%	6年生を送る会をはじめ、あけなん学習発表会などで児童の能力を引き上げ、いきいきと学び、活動する姿に感動した。 小中の授業交流を図り、作品展や音楽会のように連携を深めていくとよい。	◎児童93%・保護者91%が、自信（得意なものなど）については肯定的評価をしている。 ◎明海中学校区で小中音楽会を開催し聴き合うことができた。また児童会・生徒会が中心となって小中交流会を企画運営し実施できた。 ○多様な人材を活用し、創意工夫のある様々な交流・体験活動を計画し推進を図っていく。
			（保）お子さんは、自分に自信（得意なものなど）がありますか。	91%		
			（教）保護者及び地域の方々など、多様な人材を教育活動に登用し、学校（または学年）の活性化を図っていますか。	70%		

授業、行事、施設等に関する保護者のみなさんの意見・感想

・あけなん学習発表会で児童の見学する時間を長くするとたくさんの教室で体験できるのでは。《時間設定については、毎年を検討しています。来年度の検討資料とさせていただきます》
・運動する機会をたくさんつくってほしいです。　・運動会の騎馬戦や組体操は、非常に危険なので、やめたほうがよい。《学年の発達段階を踏まえ、安全面に配慮して運動に取り組んでいきます》
・仕事をしているため、学校行事のスケジュールは早めに情報提供してほしい。下校時刻が早い日の情報など。下校時刻を意識して守り、帰宅させてほしい。《連絡メールによる情報発信をさらに充実していきます。新年度は評価の2期制となりますので、行事の変更点はできる限り早急にお知らせします。下校時刻の遵守も教職員で共通認識していきます》　・外国語活動（英語）もレベル別・少人数で行ってほしい。《小学校外国語活動のねらいに沿って授業を進めていきます》
・ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞの情報がないことや古いことがあり、見る気になれません。《情報の更新を重点目標にして取り組みます》
・学習サポート等で、保護者も学校での様子が見られるので、今後も保護者参加型のサポートを増やしてほしいです。《多くの保護者の方にご協力いただきありがとうございました。来年度もよろしくお願いします》
・体操服の下着着用について《下着着用は構いません。衛生面の視点から着替え等の対応をお伝えします》